

地域安全ニュース

(R5 7/1~7/31の事件・事故など)

■お問い合わせ
木古内町防犯協会（役場内）
☎01392-2-3131
木古内警察署
☎01392-2-4110

秋の全国交通安全運動の実施

「反射材」「ここにいるよ」のメッセージ

●運動期間

9月21日（木）～9月30日（土）の10日間

●運動重点

- ・子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- ・夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ・自転車の交通ルール遵守の徹底
- ・スピードダウンと全席シートベルトの着用

●交通事故防止のポイント

夕方から夜間にかけての歩行者や自転車の見落とし、発見遅れによる交通事故を防ぐために、「スピードダウン」と「交差点等での安全確認」を徹底しましょう。「シートベルトは命綱」、全席着用で安全運転に努めましょう！

歩行者から車が見えていても、ドライバーからは見えていない可能性があります。無理な道路横断はやめ、横断歩道を利用しましょう。歩いて外出する際は、明るい色の服を着たり、持ちものに反射材をつけたりしましょう。

自転車も車の仲間であり、交通ルールやマナーを守らなければなりません。令和5年4月1日からの着用が努力義務化されていますので、自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。

【自転車安全利用五則】

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

秋のヒグマによる人身被害の防止

「ヒグマとの事故を防ぐために」

野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。入山する時は、クマ鈴やラジオ等を持ち、会話をしながら、人の存在を知らせましょう。薄暗いときの行動は避け、野山に入る前には、新聞やテレビ等で、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡等を見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場等に繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

児童虐待防止対策の推進

児童虐待事案の取扱いは年々増加しており、尊い子どもの命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。「しつけのつもり」は親の言い訳に過ぎません。子どもの立場に立って考え、子どもの虐待被害を未然に防ぎましょう。

●近所にこのような子どもや保護者はいませんか？

- ▼子どもの泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる。
- ▼子どもの身体に不自然な傷が多い。
- ▼親を異常に怖がる、親の顔色をうかがっている。
- ▼子どもの身体や服が汚れている。
- ▼子どもがいる前で親がよくけんかをしている。
- ▼子どもを長時間放置して外出する。
- ▼子どもを可愛がっていない、関わりを持たずとしない。

▼家の中にゴミが散乱し、異臭がする。
▼長時間理由不明の不在が続いている。
▼児童虐待の疑いを感じたら、迷わずに児童相談所、警察、市区町村に匿名でも構いませんので連絡してください。あなたの連絡が児童虐待から子どもたちを救うことになります。

◎主な事件・事故関係

なし

◎交通事故関係

- 物損事故 15件 ■人身事故 0件
- 木古内町 9件 ○知内町 6件
- 内訳 車×車 9件 車単独 6件

2023.9.1

広報きこない